

特集

外科特集

Information / 「心電図相談」について

外科特集



消化管外科について

消化管外科で扱う疾患は、消化管(口腔~肛門)のうち口腔外科・耳鼻咽喉科・頭頸部外科の領域である口腔~咽頭~頚部食道を除いた胸部食道から肛門までが対象で、胃癌、大腸癌、虫垂炎、鼠径ヘルニア、腸閉塞、肛門疾患などの治療を行っています。

胃癌の手術は病変の部位や進行 度によって幽門側胃切除や胃全 摘、また患者さんの全身状態や腹 部手術の既往歴などを考慮して開 腹手術か腹腔鏡下手術を選択して います。昨年 (平成 28年) 当科 では約40例の胃癌手術を行って います。胃癌治療ガイドラインに 従ってリンパ節郭清を伴う標準的 手術を行い、進行度に応じた化学 療法を消化器内科と連携して行っ ています。S-1、カペシタビン、 シスプラチン、オキサリプラチ ン、タキサン系(パクリタキセル など) 等の抗癌剤やトラスツズマ ブ、ラムシルマブ等の分子標的薬

を単独または組み合わせた化学療 法を行っています。

大腸癌の手術も病状に応じて開 腹または腹腔鏡下の手術を行っ ています。昨年(平成28年)は 約70例の大腸癌手術を行ってい ます。大腸癌による腸閉塞を発症 している症例については、以前 は一時的人工肛門造設術を行っ て腸閉塞の改善後に二期的に根 治手術を行っていましたが、近 年は消化器内科で内視鏡的ステ ント留置術を行うことにより一 期的に根治手術を行う症例が多 くなっています。進行再発大腸 癌に対しては FOLFOX (レボホ リナート、5-FU、オキサリプラ チン)、FOLFIRI(レボホリナー ト、5-FU、イリノテカン)を中 心とする抗癌剤に分子標的薬のベ バシズマブ、セツキシマブ、パニ ツムマブを組み合わせた化学療法 を行っています。癌細胞の RAS 遺伝子変異の有無を病理検査で確 認し、野生型と変異型で分子標的 薬を使い分けています。化学療法

によって癌が縮小し根治手術が可 能になれば積極的に二期的手術を 行っています。

急性虫垂炎、消化管穿孔(胃 十二指腸潰瘍、結腸憩室炎など)、 腸閉塞などの緊急手術にも対応し ています。虫垂炎や鼠径ヘルニア なども病状に応じて開腹(直視下) 手術や腹腔鏡下手術を行っていま す。痔核や痔瘻などの肛門疾患の 手術も行っていますが、内痔核が 主体の場合は注射薬 (ジオン注) による硬化療法で治療可能となっ ています。

当科では消化管などの主要な手 術についてはクリティカルパスに 基づいて術前術後管理を定型化 し、術後早期の離床、早期退院を 図っています。また当院の特徴と して手術の対象患者に循環器疾患 や糖尿病などの合併症を有する患 者さんや高齢者が多く、循環器科 や麻酔科など他科と連携して周術 期管理を行い、ハイリスクな症例 に対しても安全に手術を行えるよ う努めています。



消化器外科 部長 竹山治

卒業年 京都大学 平成2年卒 専 門 消化器外科、腹腔鏡手術

学会 日本外科学会外科専門医·指導医、日本 消化器外科学会専門医、日本消化器外 科学会消化器がん外科治療認定医、内 痔核硬化療法(ジオン注四段階注射法) 講習会終了

肝胆膵外科について

当院の肝胆膵外科について

当院は病院の規模にしては胆嚢 摘出術が多い病院です。年間 100 例以上あり、予定手術では腹腔鏡 を標準とし、急性胆嚢炎では状態 により開腹で行っています。胆嚢 炎症例が多い理由として内科 ER を行うようになり、心窩部痛や胸 痛で精査したところ急性胆嚢炎が 見つかる場合がよくあります。ま た、胆石症については開業医の先 生からの紹介も多くあります。

総胆管結石に関しては消化器内 科で ERCP や EST を行って総胆 管結石の摘出を行い、その後腹腔 鏡下胆嚢摘出術を行うケースも多 くあります。内科で総胆管結石の 摘出ができない症例は外科で、総 胆管切石術や胆管空腸吻合などを 行い対応しています。

膵臓癌の手術に関しては症例数 が少なく、PD や膵体尾部切除を 行う症例に関しては、京大から高 折先生に指導していただき手術を 行っています。

肝臓手術に関しては、肝臓癌、 転移性肝癌を問わず、葉切除、区





域切除、部分切除、術中 RFA (ラ ジオ波焼灼術)を京大の田浦先生 と一緒に手術の方法の検討や術式 の検討を行い施行しています。ま た、最近では消化器内科と術前カ ンファレンスを行い、術前化学療 法を行った後に手術を行う症例も 手がけるようになっています。

肝臓癌、膵臓癌、胆道癌のみな らず、消化器癌全般については、 本年4月より院内でキャンサー ボードを設置し、各科連携して適 切な化学療法や放射線治療など手 術以外の治療についても相談や検 討を行える環境を整えています。

今後、肝胆膵領域の症例につい ても腹腔鏡手術を含め積極的に治 療を行えるよう体制の整備を行っ ていきたいと考えています。



外科 部長 韓 秀炫

卒業年 大阪医科大学 昭和63年卒 専 門 消化器外科、腹腔鏡手術、集学的癌治療 所属学会 日本外科学会外科専門医、日本消化器 外科学会、日本大腸肛門病学会、日本ク リニカルパス学会、日本臨床外科学会、 日本乳癌学会、日本静脈経腸栄養学会、 検診マンモグラフィ読影認定医



呼吸器外科について

平成27年7月から枚方公済病 院に赴任して呼吸器外科を担当し ております田中です。呼吸器外科 では、胸部にあって気管・気管支・ 縦隔・胸壁・横隔膜など心臓や食 道以外の呼吸器にかかわる疾患の 手術を担っています。具体的には 原発性·転移性肺癌、肺良性腫瘍、 縦隔腫瘍、胸壁・胸膜の疾患、気胸、 肺嚢胞、膿胸などに対応していま す。手術の方法としては気胸等に 関しては完全胸腔鏡下手術、肺癌 に対しては進行度もありますが低 侵襲な胸腔鏡補助下手術を積極的 に取り入れています。

また診療は呼吸器センターとし て対応しております。

ここで呼吸器センターの紹介を させて頂きますと現在は呼吸器病 学会指導医2名と外科専門医の 3名体制と少人数ですが外科・内 科の垣根なく呼吸器全般の治療を 行っています。たとえば、肺癌な どの悪性疾患なら放射線科専門医

との読影カンファレンスを行い気 管支鏡または経皮肺生検を施行し ています。確定診断後、肺癌診療 ガイドラインに沿って手術適応な らば胸腔鏡補助下手術を原則とし て施行しています。周囲への浸潤 が認められる症例でも長期の生存 が期待される症例がありますので 積極的に心臓血管外科と連携して 経皮的人工心肺補助下の肺腫瘍切 除術も行っています。手術適応が 無い症例に対しては化学療法や近 隣の放射線科治療医と連携して化 学放射線治療を行っています。な お現在、当院では日本で使用でき る抗癌剤は全て投与可能です。

手術症例は高齢者が多いため COPD など合併症を持った方が 多いので未治療の患者さんに対し ては吸入療法の導入と共に術前・ 術後に積極的な呼吸・運動リハビ リを実施しています。具体的には 術前に呼吸訓練のみならず、既往 歴にて運動機能が低下している方 にはエアロバイク等を用いて全身 機能の改善を図った後手術を施行

しています。術後は早期に呼吸訓 練の再開と早期離床を促す事に よって合併症の軽減に優れた効果 をもたらしています。

赴任して間もないのでお示しで きるクリニカルインディケーター はありませんが、肺癌の5年生 存率は前任施設では全国平均より 良好な結果を示しておりましたの で、引き続き少しでも患者さんに 貢献できればと思っております。 地域の先生方には今後も何かと御 教授頂きたいと思っております、 何卒宜しくお願い申し上げます。



呼吸器外科 部長 田中 順也

卒業年 近畿大学 昭和59年卒

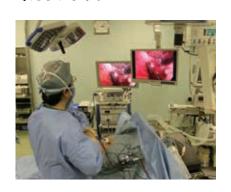
専 門 呼吸器外科

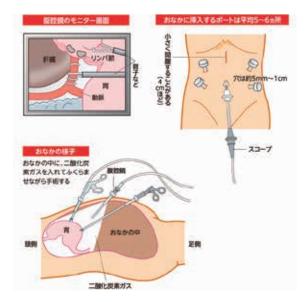
会日本外科学会外科専門医、日本消化器 外科学会認定医、日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医、近畿外科 学会評議員

内視鏡外科について

内視鏡外科手術とは

一般的にはすでに「腹腔鏡手術」 の呼び名で普及していますが、腹 腔内に二酸化炭素ガスを充填し、 カメラを挿入して術野をモニター に写して手術を行います。消化器 領域以外に、現在はさらに肺や心 臓などの胸部 (胸腔)、婦人科、 泌尿器科、形成外科、整形外科、 耳鼻科領域などの手術にも応用さ れているために「内視鏡外科手術 | と呼ばれるようになっています。 胃や大腸のファイバースコープで 行うポリープ切除などの内視鏡手 術と混同されることがあります が、内視鏡外科手術はいわゆる外 科手術になります。我々が担当 している消化器外科の領域では、 1990年代に胆嚢摘出術が行われ て以来、その適応は広がり、現在 は食道癌、胃癌、大腸、直腸癌の 消化管をはじめ、肝切除、膵頭 十二指腸切除術(厳格な施設限定 があります)、ヘルニアなどが行 われています。また、ロボット支 援手術も、最新の内視鏡下手術と 考えられます。





腹腔鏡手術の利点

内視鏡手術の利点は、当初手術 のキズが小さいことによる、低侵 襲性が強調されていましたが、昨 今のカメラ技術、モニター解像度 の発展は目覚ましく(家庭用でも おなじみの 3D カメラシステムや 4K テレビの技術が使われていま す)、体内の様子が、極めて綺麗 に観察出来るようになってきまし た。それに伴って、対象臓器、周 囲の血管、神経などを詳細に観察 することが出来、本来同じはずの 体内でも、臓器と臓器の間の膜構 造にそった精緻な手術が可能と なっています。また、医療機器の 進歩もめざましく、「超音波凝固 切開装置 | などの開発は、電気メ スでは出血する場面でも、確実な 止血操作が可能となっています。 結果として手術中の出血量も少な くなり、患者さんの早期の回復に 寄与できるようになっています。

今後の方針

私事ですが、昨年4月に当院 に赴任するまでは、奈良の天理よ ろづ相談所病院に長年勤務してい ました。食道癌、胃癌、大腸癌の 内視鏡下手術を主に専門に行って きました。日本内視鏡外科学会の 内視鏡技術認定医の資格も胃癌領 域で取得しています。今後、当院 でも消化管手術はさらに積極的に 内視鏡下手術で行う方針です。地 域に根ざした、基幹病院として、 大学病院や、がんセンターなどの 先進施設と同等のレベルで、安全 な手術を提供できるように努めて いきたいと思っています。



内視鏡外科 部長 浅牛 義人

専 門 消化器外科、内視鏡外科

卒業年 三重大学 平成5年卒

所属学会日本外科学会外科専門医、日本内視鏡 外科学会技術認定医(消化器:一般外 科)、日本消化器外科学会、日本医癌学 会、日本食道学会、日本臨床外科学会

乳腺外来について

乳がんは女性の悪性新生物のな かでもっとも頻度が高く、年間9 万人の女性が乳がんを発症してい ます。また、死亡数も増加傾向に あり、年間1万3千人が乳がん で亡くなっています。しかし、乳 がんは適切な治療を行えば他に比 べて治る可能性の高いがんともい えます。この乳がんで命を落とさ ないためには、検診による早期発 見と、手術や放射線治療の局所治 療にくわえ、ホルモン剤や抗がん 剤、さらに分子標的療法による全 身治療が必要とされています。

乳腺外来では、外科の常勤医に くわえ、3名の非常勤医が乳がん の診療にあたっています。当院は 枚方市の検診認定施設であること から、マンモグラフィーによる一 次検診を積極的に行い、地域での 乳がんの早期発見に取り組んでい ます。また、一次検診で精密検査 が必要と判断した場合には、時間 をおかず、その場で超音波検査や 組織生検などを行える体制をとっ ています。

乳がんと診断された場合には、 乳腺専門医が、初期の治療から増 悪時のコントロールまで患者さん の立場に立って診療をいたしま

す。なお、毎週木曜日の外来は女 性医師が担当しており、さらにマ ンモグラフィーや乳腺超音波検査 にも女性技師を配置しております ので、乳腺にお悩みの際はお気軽 に乳腺外来にお越しください。

乳腺外科

杉江 知治

卒業年 京都大学 昭和62年卒

門 乳腺外科

会 日本外科学会認定医·専門医·指導医、日 本消化器学会認定医·専門医、日本乳癌 学会認定医·専門医·指導医、日本乳癌検 診学会、日本癌学会、日本癌治療学会、 日本臨床腫瘍学会、マンモグラフィ認定 読影医(A判定)、日本がん治療認定機構 がん治療認定医、日本乳癌学会評議員

Information

読売新聞に掲載されました。(2017年6月5日付 読売新聞夕刊)



から借りたヤギ、ヒツジ各 病院では観光牧場「ワール (大阪府河南町) 敷地内に タル

施設用度課長の藤村寛之さ かるが、外部などに頼む などを対象に無料でヤギと れる」と好評だ。院内保育 の草地の除草にあたる。 法人向けのヤギのレンタ も期待できる」と話す。 刈り機に比べ環境に優 の順児もふれ合いにやっ を活用する自治体もあ 産センターなどで飼う動 の取り次ぎを昨年開始。 動画配信などを手がける に月約5万6000円 アニマルセラピーの 「草をはむ姿に癒やさ . 〇〇四」(東京) 「フンの掃除は 一酸化炭素を出す

ヤギとふれ合う院内保育所の子どもら(大阪府枚方市の枚方公済病院で)

「心電図相談」について





循環器 部長 北口 勝司

平素は先生方にお世話になり大変ありがとうございます。当院では、循環器系の主訴の患者さんは 24 時間お受けしております。今まで通り、軽症、重症問わずご紹介いただきましたら精一杯の対応をいたします。

さて、先日ある先生より「心電図だけ先に見てくれたら助かる」というお言葉をいただきました。心電図だけではなかなか判断できないのは事実ですが、あらかじめ医療連携室に電話をいただいた後、心電図を FAX いただきますと、当院の循環器専門医が心電図をみてから、先生方へご連絡させていただく「心電図相談」を新たに開始いたします。気になる症例がございましたらお気軽にご相談ください。

心電図相談受付

ご連絡先:地域医療連携室

TEL. 0120-002-102 (072-808-0010) FAX. 0120-002-122 (072-808-0020)

平 日:8時30分~20時

土曜日:9時~12時

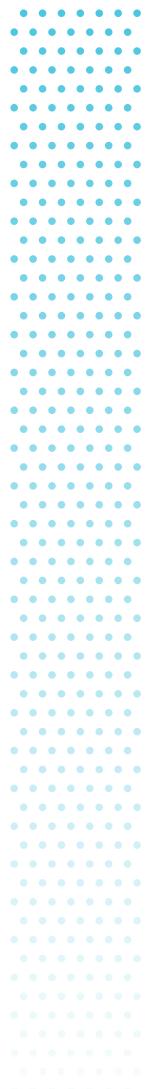
理念と基本方

理念

医療への貢献と奉仕

基本方針

- ●地域における中核病院として、快適な療養環境と高度な医療を提供する。
- ●患者さんの立場を尊重した合理的かつ安全な医療を行う。
- ●病院は働き甲斐のある職場を整備し、職員は知識と技術の研鑽に励む。
- ●強く、優しく、頼れる病院を目指す。







〒573-0153 大阪府枚方市藤阪東町1丁目2番1号 TEL 072 (858) 8233 FAX 072 (859) 1093 http://kkr-hirakoh.org/